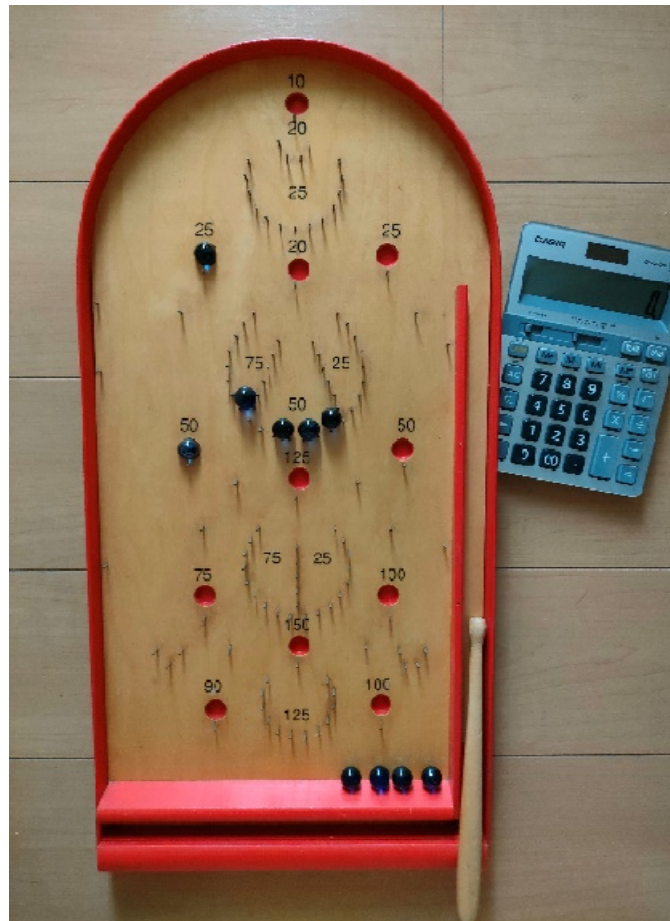


教材紹介：楽しく足し算、引き算 ゲーム

狙い・ターゲット：ドリルのような紙面では算数拒否！！というお子さんにゲームを通して気付かないうちに
四則計算♪・・・



使用教材

ビー玉、パチンコ台、計算機

内容

- 1) 一人 10 回、ビー玉をうち、数字が書かれた枠に入った分の足し算をします。
- 2) 誰が何点得点したか、そして、差は何点だったか、引き算をします。

補足

- 1) 一人でも出来ませんが、2 人以上でゲームにすると盛り上がります。
- 2) 二桁だと難しいようなら、100 円ショップなどに売られているラベルシールをボードの数字の上から貼って一桁数字にしても良いでしょう。
- 3) 遊びのバリエーションとして、特定の数字にハマッタ場合はその数を引き、別の数字にハマッタ場合は 2 倍、などルールを変えると、単に足し算引き算のみならず、よりゲーム性が増して盛り上がります。
例えば上の例で示すと、「25」にハマッタ玉は 5 点引く、「75」にハマッタ玉は 2 倍、と言うルールの場合；
元々の数は、25, 25, 50, 50, 50, 50, 75 ですから、
 $(25 - 5) + (25 - 5) + 50 + 50 + 50 + 50 + 75 \times 2 = 390$ となります。
計算嫌いでも意外と計算機たたいて楽しむ姿がみられます！！
実際はもっと簡単なルールでやりましたが(∧▽∧)